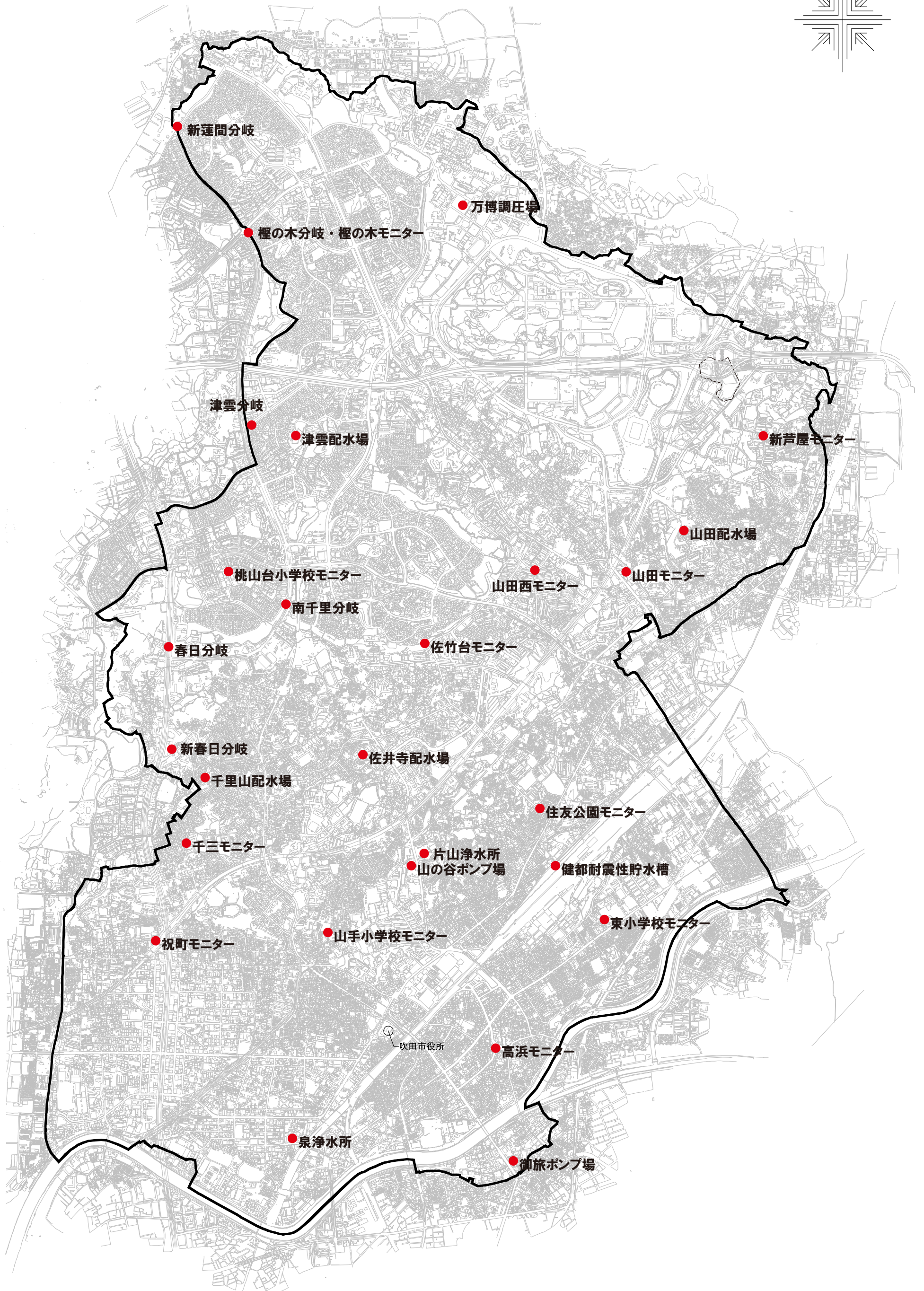
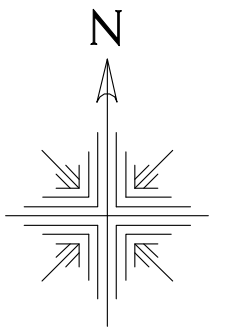
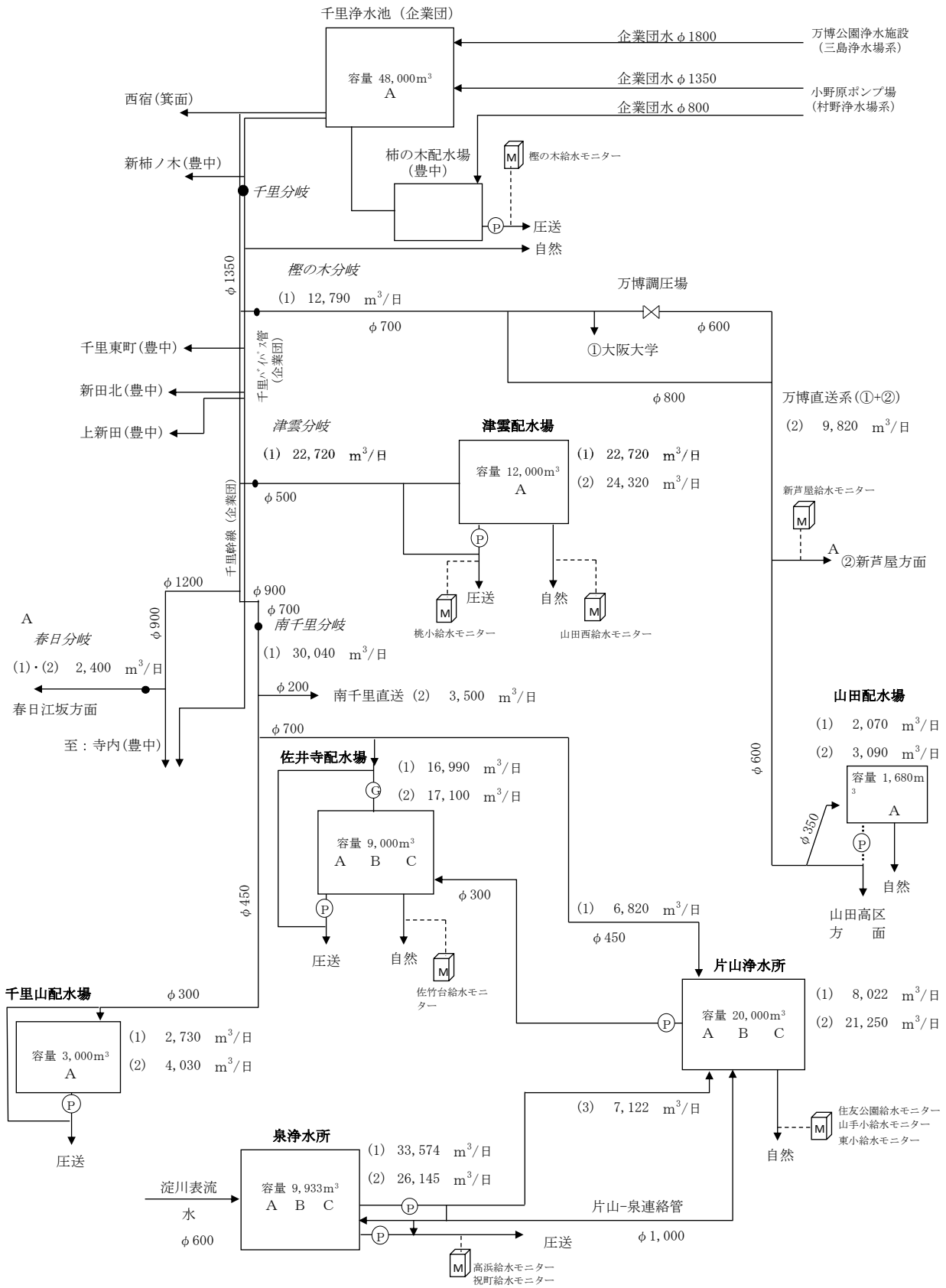


<図-1>市内位置図



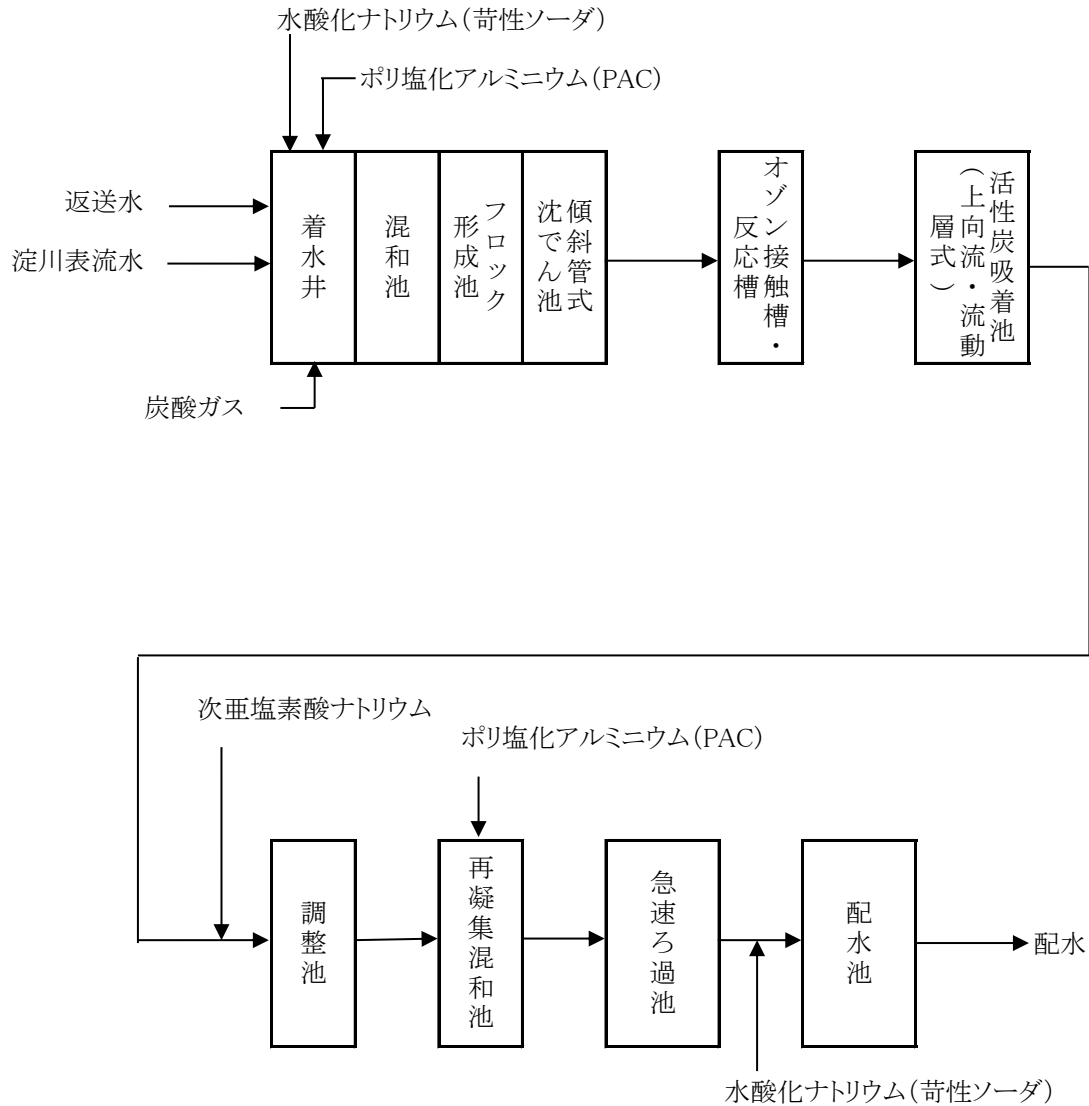
<図-2> 受配水系統図(令和4年(2022年)4月末現在)



凡 例

- | | | |
|----------------------------------|---------|------------|
| (1) 令和3年度一日最大配水量日(8月5日)の受水量及び浄水量 | A……企業団水 | 自然……自然流下給水 |
| (2) 令和3年度一日最大配水量(120,375m³) | B……地下水 | Ⓟ……ポンプ加圧給水 |
| (3) 令和3年度一日最大配水量日の送水流量 | C……表流水 | Ⓞ……小水力発電設備 |

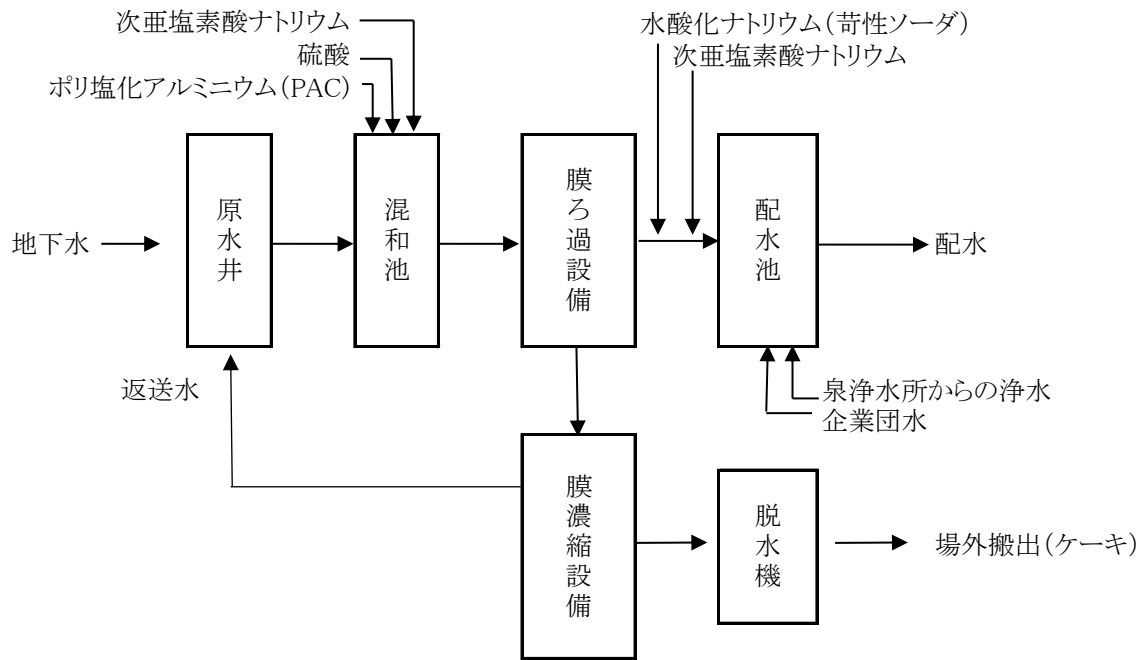
〈図-3〉 泉浄水所処理フロー図



浄水処理方法

淀川表流水を水源とする。取水後、着水井にPAC、炭酸ガスを注入し、混和池、フロック形成池、沈でん池(傾斜管式)で凝集沈でん処理を行う。その後、オゾン接触槽・反応槽でオゾン処理を行い、活性炭吸着池で処理した後、中間塩素を注入、再凝集混和池でPACを注入し、急速ろ過池でろ過処理を行う。

〈図-4〉 片山浄水所処理フロー図



浄水処理方法

地下水(深井戸)を水源とする。

膜ろ過設備にて、鉄、マンガ、有機物を除去するため、次亜塩素酸ナトリウム、硫酸、PACを注入し、膜処理後、pH調整に水酸化ナトリウムを注入する。

排出された汚水は、膜濃縮設備・脱水機にて濃縮・脱水され、ケーキとして搬出する。